

# みろしるへ

編集・発行

国土交通省中部地方整備局  
新丸山ダム工事事務所

〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津3351  
TEL0574-43-2780 FAX0574-43-3921

ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/>

メールアドレス [shinmaru@cbr.mlit.go.jp](mailto:shinmaru@cbr.mlit.go.jp)

平成25年 3月22日発行



## 2013 53

## 「第4回新丸山ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場 幹事会」開催される

平成24年10月30日に「第4回新丸山ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場幹事会」が開催されました。

幹事会では、平成23年8月開催の第1回検討の場で提案した対策案（治水対策案19案、流水の正常な機能の維持対策案9案）を元に平成23年9月から10月にかけて行ったパブリックコメントで寄せられたご意見をもとにした対策案や、中部地方整備局が新たに検討した対策案を追加し概略評価を行いました。この概略評価は、類似の対策案を複数のグループに分類し、各グループ毎にコストや実現性の観点から代表案を抽出するために行いました。その結果、事務局は治水対策案として7案、流水の正常な機能の維持対策案として5案を抽出し提案しました。構成員からは、「河道の掘削案は、貴重な木曾川の景観を悪くさせ、日本最大級の化石林という文化財も損ねるため反対」「大井ダムの嵩上げ（ダム再開発案）は、恵那峡という観光資源が水没し大打撃を受けるため反対」など対策案に関する意見の他に、「工事費、工事年数どれをとっても新丸山ダム案がベスト。速やかに検証を終わらせ一刻も早い工事着手と完成を」など事業の再開に関する意見も出されました。今回の意見を受け今後は、対策案を評価軸ごとに評価をまとめる事などを行い、再度幹事会に諮る予定です。



中部地方整備局河川部長挨拶の様子